

vol.10

スポーツには、言葉、性別、人種、障がいなどの壁はありません。
そして健康や生きがいづくり、地域や経済の活性化、国際交流などに密接に関わり、
人と人、企業と企業、北海道・札幌のモノ・コトをつなぐ大切な役割を担っています。
このようなスポーツによるまちづくりについて、TVhアナウンサーの中村秋季乃さんにお話を伺いました。

触れて知ってもらうことが第一歩
“間口を広げられる伝え手”になりたい



TVhテレビ北海道 アナウンサー
中村 秋季乃さん

1994年生まれ、福岡県出身。神戸大学を卒業し、大学時代はスポーツを楽しめる環境を整える「スポーツプロモーション」を専攻。2022年TVHIに入社し、「コンサにアシスト!」「コンサに超絶アシスト!」を担当。このほか「5時ナビ」「スイッチン!」などに出演。

スポーツの純粋な楽しさに触れる
きっかけづくりの大切さを実感

子どもの頃からスポーツが大好きで、クラスの中の運動が苦手な友達にも、体育の授業を楽しんでいる姿を見てもらいたいと心のどこかで感じていました。スポーツに関わる勉強がしたく、大学では誰もがスポーツを楽しめる環境を整える「スポーツプロモーション」の研究室に所属。ゼミの活動の一環として、全国の高校野球OB・OGが再び夢の舞台を目指す「マスターズ甲子園」というイベントの運営に携わりました。そこにはキャリアや年齢に関わりなくスポーツを純粋に楽しむ笑顔が溢れていて、改めてスポーツに触れる機会の重要性やきっかけづくりの大切さを実感しました。

スポーツが持つ熱量と魅力を

自分の言葉でしっかりと伝えたい

スポーツに触れる入り口はたくさんあります。友達に誘われてイベントに参加した、気になる選手がいた、たまたまテレビで見た、などなど……。スポーツにさほど興味が無い、競技に馴染みがないという人でも、実際に見て体感してみると、きっと何かしら心掴まれるものがあるはず！まずは興味・関心を持ってもらうことが第一歩だと考えています。そのためにも、スポーツを続けてきた私自身の知識・経験を生かして、現場の熱気や盛り上がり、空気感などを、自分の言葉でしっかりと伝えていきたい。みんながスポーツに触れる入り口になれるような、誰かの新しいきっかけになるような、間口を広げられる伝え手になることが、今の私の目標です。

いい人、いい街

#まいにち金メダル

さっぽろの魅力的なヒト・モノ・コトに
金メダルを贈り合う「まいにち金メダル」プロジェクト実施中



食や自然など多くの魅力に恵まれた
「笑顔になれる街」さっぽろをイメージしたロゴです
問い合わせ先
札幌市総務局広報部広報課 ☎011-211-2036

